

交通網・都市基盤整備調査特別委員会 報 告 資 料

令和 2 年 1 0 月 1 5 日

報告事項件名	頁
(1) 区内における路線バス運行事業者の経営の現状について	2
(2) 竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について	4
(3) 有楽町線（地下鉄 8 号線）区内延伸の実現に向けた 取組み状況について	6

(都市建設部)

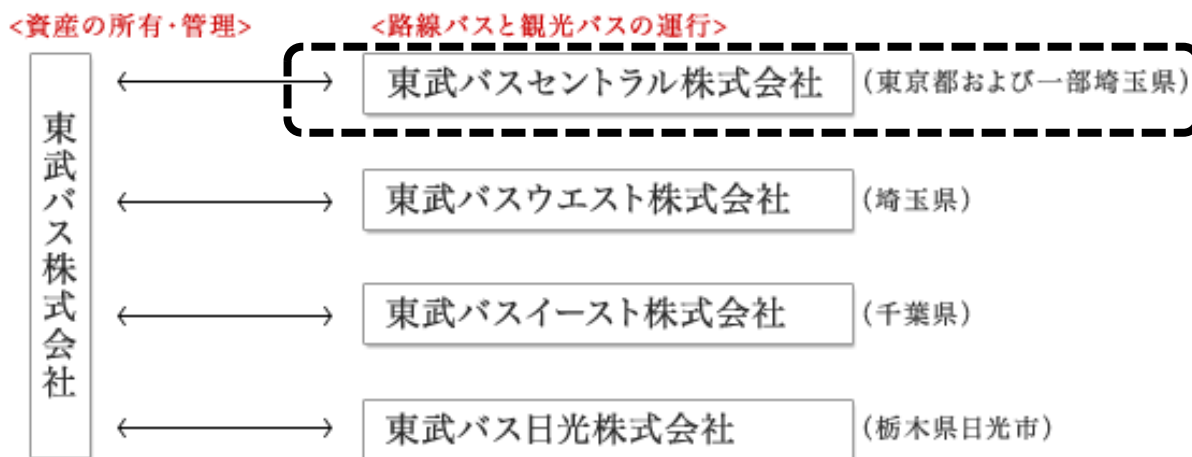
交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和2年10月15日

件 名	区内における路線バス運行事業者の経営の現状について
所管部課名	都市建設部交通対策課
内 容	東武バスセントラル株式会社（以下「東武バスセントラル」という。）に対し、路線バスの現状等に関するヒアリングを行ったので、以下のとおり報告する。 1 経緯 （１）東武バスセントラル（別紙参照 P 3）より、新型コロナウイルスの影響による減収等の理由から、区内を運行する路線バスについて、運行見直しの検討を行っていく考えがある旨の連絡があった。 （２）これを受け、運行の実態を把握するため、運行事業者に対して直接ヒアリングを実施した。 2 ヒアリングの概要 （１）実施日 令和2年8月27日（木） （２）場 所 東武バスセントラル本社 （３）出席者 ア 東武バスセントラル 運輸統括部長、業務課長、業務課長補佐 イ 足立区 副区長、都市建設部長、交通対策課長 3 主なヒアリング内容 ・ 新型コロナウイルスの影響により乗車人数が7割程度減少（前年度同時期比）しており、特に21時以降はほとんど利用者がいない状況であり、収入面でも昨年度に比べ5割程度の減収が見込まれている。 ・ 事業者としては、生活スタイルが変化していることから、新型コロナウイルスが収束しても、新型コロナウイルス感染拡大防止対策以前の乗車人数に戻ることはないと考えている。 ・ 今後、新型コロナウイルスの影響による減収や乗務員の働き方改革への取組みを念頭に、社として経営体制のスリム化、効率化に向けて、令和2年度下半期にダイヤ改正や路線廃止も含め利用実態に合わせた運行への見直し検討に着手する予定である。
問 題 点 今後の方針	区内の交通利便性の確保のため、バス事業者と情報交換を密に行い、路線の維持が図られるよう働きかけを行っていく。

東武バスセントラル株式会社の概要

1 東武バスグループ構成



2 東武バスセントラルの主な営業区域（路線バス）

	営業所名	主な営業区域
1	足立営業事務所	足立区、草加市
2	西新井営業所	
3	葛飾営業所	足立区、葛飾区、三郷市
4	花畑営業所	
5	草加営業事務所	草加市、八潮市
6	八潮営業所	草加市、八潮市、足立区
7	三郷営業所	三郷市、吉川市、葛飾区
8	吉川営業所	

3 東武バスセントラルの足立区内運行路線 ※数字で見る足立 令和元年版より

(1) 路線バス：80系統

(2) コミュニティバス「はるかぜ」：4号（区役所・鹿浜線）、7号（西新井・六木線）

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和2年10月15日

件 名	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内 容	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について、以下のとおり報告する。 1 鉄道高架化工事の進捗状況について（別紙資料 P 5） 2 竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会による視察結果 (1) 日 時 令和2年8月21日（金）午前11時～11時30分 8月31日（月）午前11時～12時 (2) 場 所 第37号踏切（赤山街道）付近の上り急行線高架橋 (3) 視察内容 上り急行線高架化工事及び踏切形態の変更状況 (4) 参加人数 13名 3 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会による視察結果 (1) 日 時 令和2年8月31日（月）午前11時～12時 (2) 場 所 第37号踏切（赤山街道）付近の上り急行線高架橋 (3) 視察内容 上り急行線高架化工事及び踏切形態の変更状況 (4) 参加人数 14名 4 上り急行線の高架橋使用開始について 令和2年9月25日の終列車後に切替工事を行い、翌26日の初列車から高架橋の使用を開始した。
問 題 点 今後の方針	1 鉄道事業者との連携や国・都の積極的な協力を得て、早期の完成を目指す。 2 着実な事業の進捗に向けて、国庫補助金等の財源確保に努める。

東武伊勢崎線(竹ノ塚駅付近)連続立体交差事業 鉄道高架化工事のお知らせ

別紙

工事工程予定表

令和 2年 10月
東武鉄道竹ノ塚工事事務所

◎9月26日(土)に上り急行線を高架化しました。

《Ⅰ工区》

11月から、下り緩行線の高架橋構築工事(夜間)を行います。

《Ⅱ工区》

11月から、上下緩行線・車庫線の高架橋構築工事(昼夜間)を行います。

《Ⅲ工区》

引き続き、駅部の建築工事(昼夜間)を行います。

11月から、上下緩行線の高架橋構築工事(昼夜間)を行います。

《Ⅳ工区》

引き続き、仮下り緩行線の軌道新設工事(夜間)を行います。

11月から、上り緩行線の高架橋構築工事(昼夜間)を行います。

《全区間》

上り急行線高架化後、地に残った仮上り急行線の電気設備および軌道の撤去工事(昼夜間)を行います。

※ 全線高架化(営業線)及び踏切解消は令和4年3月の予定です。
(事業全体完了の予定時期は令和6年3月末)

工事概要		10月			11月			12月			連絡先
Ⅰ 工 区	仮線軌道工事 高架橋工事	仮線軌道工事 仮上り急行線撤去（昼夜間）									東急・東武JV TEL 03-3858-3501
					高架橋工事 下り緩行線躯体構築（夜間）						
Ⅱ 工 区	仮線軌道工事 高架橋工事	仮線軌道工事 仮上り急行線撤去（昼夜間）									大成・東武JV TEL 03-5838-1033
					高架橋工事 上下緩行線・車庫線躯体構築、桁架設（昼夜間）						
Ⅲ 工 区	仮線軌道工事 高架橋工事 建築工事	仮線軌道工事 仮上り急行線撤去（昼夜間）									鹿島・東武谷内田 ・熊谷・東鉄JV TEL 03-5809-5450
					高架橋工事 躯体構築・桁架設（昼夜間）						
		建築工事 高架下施設建築工事（昼夜間）									
Ⅳ 工 区	仮線軌道工事 高架橋工事	仮線軌道工事 仮上り急行線撤去（昼夜間）									大林・東武・鉄建 ・戸田JV TEL 03-5647-8657
		仮線軌道工事 仮下り緩行線新設（夜間）									
					高架橋工事 上り緩行線躯体構築、桁架設（昼夜間）						
全 区 間	仮線電気工事	仮線電気工事 仮上り急行線電気設備撤去（昼夜間）									東武鉄道 竹ノ塚工事事務所 TEL 03-6807-1461

ご協力をお願いします



- 夜間や休日でも作業を行ってまいります。工事の内容につきましては、チラシ等でお知らせいたします。
- 騒音・振動の抑制に努めるとともに、事故のないよう安全第一で、工事を進めてまいります。



①竹の塚一丁目付近線路切替工事の状況



②駅付近の状況



③竹の塚七丁目付近の状況

全体平面図



※本資料についてご不明な点は、東武鉄道竹ノ塚工事事務所(Tel03-6807-1461)(Fax03-6807-1367)にお問い合わせください。また、各工区の詳細は各工区の連絡先までお問い合わせ願います。
※事業についてご不明な点は、足立区鉄道立体推進室(Tel03-3880-5484)(Fax03-3880-5615)にお問い合わせください。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

令和２年１０月１５日

件 名	有楽町線（地下鉄８号線）区内延伸の実現に向けた取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内 容	有楽町線（地下鉄８号線）区内延伸の実現に向けた取組み状況について、以下のとおり報告する。 １ 地下鉄８号線整備促進大会の中止について 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、参加者の健康と安全を最優先に考慮した結果、今年の開催を中止とする。 ２ 地域機運の醸成について 区ホームページ等でのＰＲや葛西用水親水水路へののぼり旗設置等、引き続き、早期実現に向けて取り組んでいく。
問 題 点 今後の方針	１ 答申に示された課題の整理と問題点の検討を行っていく。 ２ 早期実現に向けて、ＰＲ活動を強化し地域機運の醸成を図っていく。